

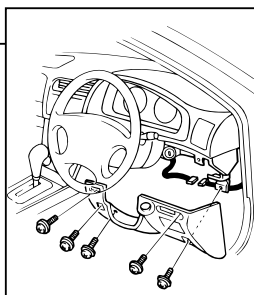
# 専用ハーネス・アンテナユニット・エンジンスターター本体の接続(つづき)

## ■タイプ1

- アンダーカバーを外し、キーシリンダーに直接接続されているか、もしくはキーシリンダー直近に位置しているタイプ。

### メモ

アンダーカバーを外す際、車種によってはスピーカーカバー内や、コインポケット等に隠しネジが付いている場合があります。

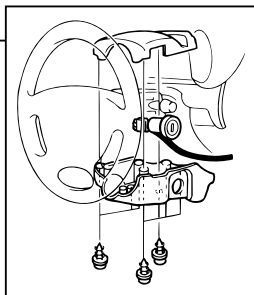


## ■タイプ2

- ステアリングコラムカバーを外し、キーシリンダーに直接接続されているか、もしくはキーシリンダー直近に位置しているタイプ。

### メモ

ステアリングコラムカバーを外す際、車種によってはステアリングを90度位回さないといけない場合があります。

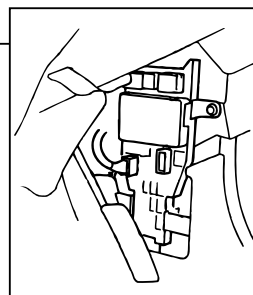


## ■タイプ3

- ヒューズボックスやジャンクションブロックに直接、接続されているタイプ。

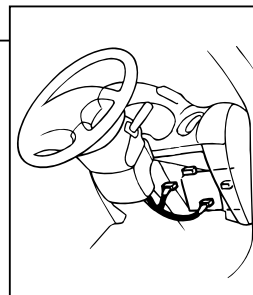
### メモ

ホンダ車の場合、アクセルペダル横のヒューズボックス内に接続されている場合もあります。



## ■タイプ4

- 配線カプラーが2箇所に分かれているタイプ。それぞれの位置が離れているものもあります。



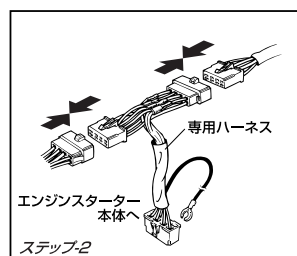
## ステップ2

### 専用ハーネスを接続します。

発見したキースイッチの配線カプラーを一旦外します。  
車種別専用ハーネスを、外したカプラーの間に割り込ませます。  
専用ハーネスに「専用ハーネス接続時の注意事項」が同梱されている場合は、追加配線を行って下さい。

### 注意

カプラーの接続は振動で外れないように、最後まで確実に差し込んで下さい。本機がうまく作動しないことがあります。



## ステップ3

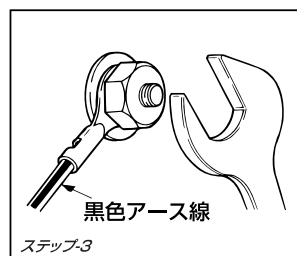
### アース線を接続します。

車種別専用ハーネスから出ている、黒色アース線を車体の金属部分に確実に締め付けます。これにより間接的にバッテリーのマイナスに接続されます。接続箇所を十分確認の上、適正な場所に接続して下さい。



### 注意

塗装されている金属部分や、車の振動等で緩んでしまう場所に取り付けないで下さい。動作が不安定となり、オートマチック車の登録情報が消去されたり、エンジンが始動しない等の不具合が生じます。



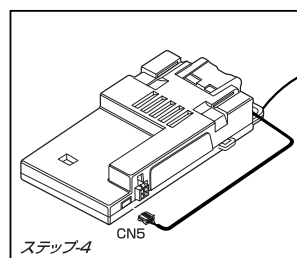
## ステップ4

### エンジンスターター本体とアンテナユニットを接続します。

エンジンスターター本体のコネクター部(CN5)とアンテナユニットから出ているケーブルを接続します。

### 注意

ケーブルは振動などで外れないように、ケーブルガイド穴に通してからコネクター部へ確実に接続して下さい。(ステップ5イラスト参照)



## ステップ5

### エンジンスターター本体と専用ハーネスを接続します。

エンジンスターター本体のコネクター部(CN1)に中継ケーブルを経由して専用ハーネスを接続します。

### 注意

中継ケーブルを使用しない車種もあります。エンジンスターター本体は必ずアンテナユニットを接続してから専用ハーネスを接続して下さい。アンテナユニットより先に専用ハーネスを接続すると、約20秒後にエンジンスターター本体から警告音「ピーピーッ ピピーッ…」が鳴ります。警告音は専用ハーネスのコネクター部を外せば鳴り止みます。

### 以上で接続は終了です。

次に必ずオートマチック車の登録をして下さい。

